

令和4年 2月 25日

3学年保護者 各位

名護市立名護中学校

校 長 根路銘国斗

PTA 会長 中山 哲

3学年委員長 大城 克章

(公印省略)

第74回卒業式へのご協力（依頼）

初春の候、保護者の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より本校の諸教育活動へご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、これまでの卒業式の反省を踏まえ、数年前よりプレゼントの全面禁止の取り組みを行いました。しかし、一部の保護者が守れない状況が見られました。

つきましては、下記の点についてご理解・ご協力を頂き、卒業式本来の意義が達成できますようよろしくお願い致します。

記

1 卒業式日時 令和4年3月11日（金） 9：20入場開始

2 これまでの反省

(1) 卒業生へのプレゼントがエスカレートしている。

※大量のお菓子、傘や風船等、派手な装飾が目立つ。

(2) ルールを守った生徒、保護者が嫌な思いをしている。

「卒業できることを共に喜び合う。感謝の気持ちを持つ」等の卒業式の意義が達成されていない。

(3) 式後も1時間以上校内に残り、プレゼントのお菓子を校内で1・2年生に渡している。

3 依頼事項

(1) 生徒へ花束・プレゼント・携帯電話・カメラ等は持たせないでください。

① お菓子や花束等のプレゼントは禁止です。

花道が終わった後でも、校門付近・学校周辺での手渡しも禁止です。

② どうしても手渡したい方は、部活動の先輩なら各部活のお別れ会で渡す。それ以外なら、直接自宅へ届けて下さい

(2) P T A 運営委員会でも確認済みですので、協力をお願いします。

また、家族・親戚等につきましても禁止行為の周知をお願いします。

卒業式を迎えるにあたって

卒業式は子ども達の一生の思い出に残る中学校最後の大きな行事です。晴れの門出にふさわしい卒業式にするため、保護者の方々のご理解とご協力をお願いします。

1 意義

- (1) 日本国民の一人として果たすべき義務教育を修了する。
- (2) 幼少のときから親や家族、周りの方々に見守られて、ここまで成長してきたことに
対し感謝する。
- (3) 多くの同級生、学級の一人一人が無事卒業できることを共に喜び合う。
- (4) 今後とも名護中学校の卒業生の一員としての誇りをもつ。
- (5) 卒業式は、これからの人生のスタートとしての節目である。

2 現状

卒業式当日問題になるのが、学校では禁止されている保護者等による花束やお菓子等のプレゼントです。年々派手になる傾向（風せんや傘等も見られる）が見られ、みんな
で祝福する雰囲気は損なわれています。卒業生に対しては式の中で花束のプレゼントが
ありますので、どうしても手渡したい方は、帰宅後をお願いします。

※校門付近、学校周辺での手渡しも禁止です。

近年、名護市内において式終了後、特攻服での徘徊、改造や装飾をした自転車を取り
回す自転車暴走もありました。交通ルールを逸脱した走行や、自動車との接触の可能性
もあり大変危険な行為な上、道路交通法による検挙の対象にもなります。また、これま
で爆竹鳴らしや小麦粉かけ等も散見されました。

卒業式は、そのねらいに沿って感動的にとり行われ、目的を達成することができてい
ますが、前述のとおり、式後に問題になる行動が起こり、せっかくの卒業式が不愉快な
ものになりかねません。皆様のご協力をよろしくをお願いします。

3 具体策

- (1) 当日は、カメラ、携帯、花束、お菓子等、学校に持って来てはいけないものは取り
上げる。
- (2) 当日は、校内及び学校周辺のパトロールを行う。

4 保護者へのお願い

- (1) 花束やお菓子のプレゼントはなし。家族、親戚等への周知もお願いします。
自転車の暴走行為は絶対にさせないでください。また情報がありましたら学校へ連絡
をお願いします
- (2) 小麦粉等の投げ合いによって地域住民や他人に迷惑をかけた場合は、保護者と本人
が責任を持って謝罪し、後始末をする。
- (3) 式終了後は、一緒に帰宅し、家庭で卒業を祝うようにする。
- (4) 生徒だけの卒業パーティーは、当日はもちろん、休み中もさせない。
- (5) 3月31日までは、本校の生徒であることを自覚させる。